Part II まとめ：

やりたい事：位相空間上で"微分論"やりたい！

⇓

"C^∞級関数"がうまく定義できればOK

⇓

"C^∞-atlas"があれば定義できる。

地図帳

例：球面，射影空間

Part III : 実際に"微分論"をやってみる.

- 接ベクトル, 接空間
- C^∞級写像, 写像の微分

Part I と同じ流れ

↳ 正則値のファイバーは閉部分多様体

- ベクトル場, 微分方程式